

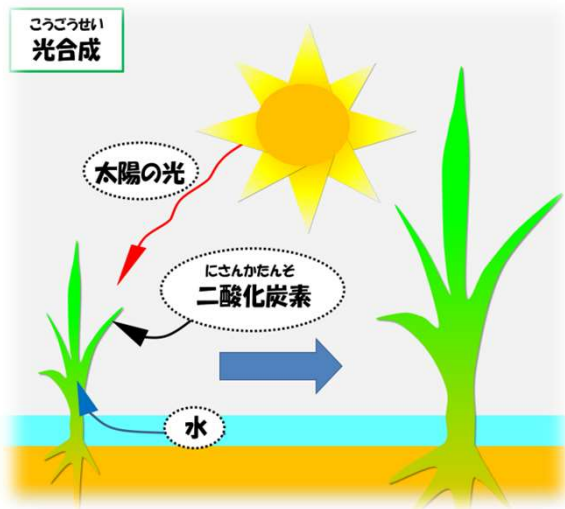
米づくりと自然の体験

2019年11月



米づくり体験のまとめ

植物の力



植物(イネ)は太陽の光を利用して水と空気(二酸化炭素)から自分の体を作り、育っていきます。この太陽の光を利用する力は植物だけのものです。

私たちや牛や豚などの動物は植物の実(お米など)を食べて育ちます。

私たちは、イネなどの植物なしには生きていけないのです。

2つのイネ



私たちのイネ



野生のイネ(タイ)

私たちのイネの祖先は野生のイネです。

私たちのイネは大きな実をたくさん実らせますね。

イネを育てる



野生のイネはひとりで育ちますが、私たちのイネはひとりでは生きていきません。

私たちが草取りをして雑草(野生の植物)から守ってやらないと、イネはやがて雑草に負けてしまいます。

私たちがイネを育ててやると、イネはたくさんのお米(私たちの食べ物)を実らせてくれます。

私たちとイネはおたがいに助け合って生きているのです。

みなさんの体験（イネを育てる）



イネの生長



種まき当日



140日目



178日目（イネ刈り後10日目）

スーパーのお米



みなさんは、スーパーでお米を見たことがあるでしょう。

このお米は、農家の方がみなさんのために育てたお米なのです。

農家の方は、みなさんと同じように、暑い日も雨の日も田んぼに出てイネを育ててくれました。

そのことを思い出しながら、ごはんをおいしく頂いてください。

みなさんのおかげで、今年も「堂谷津の里」の自然が守られました。ありがとうございました。